

研究を実践に、そして地域・他校へ発信

大学との協同研究実施

- ・ 高大接続研究 (大学院教育発達科学研究科)
- ・ 古典的英語力調査 (大学院国際開発研究科)
- ・ 高度職業専門人育成 (大学院人文学研究科)
- ・ 協同的探究学習 (東京大学大学院教育学研究科)



大学との協同実践

- ・ 中津川プロジェクト (SSHプログラム)
- ・ 学びの杜 (SSH/SGHプログラム)
- ・ Global Discussion (SGHプログラム)
- ・ Active Learning in English (SGHプログラム)



成果を地域へ、他校へ

- ・ 中津川プロジェクト → 愛知県内の高等学校へ参加の呼びかけ
- ・ 学びの杜 (SSH/SGHプログラム) → 東海地区の高等学校へパンフレットの配布。毎年、地域の高校生もプログラムに参加
- ・ Global Discussion → 地元愛知県の高専生だけでなく、関東・関西の高校生も参加
- ・ SSH/SGH成果発表会 (毎年開催) → 日本中から教育関係者が参加 (公開授業・授業検討会を実施)

日本型教育を世界へ発信 → 学校訪問者の増加 → 学校のグローバル化 → 生徒の外向き志向

海外教員・研究者の受入れ

- ・ 日本の中等教育や教育システムについて説明
- ・ 学校見学、授業見学
- ・ 日本の教員との意見交換会

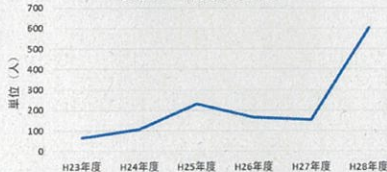


海外の留学生の受入れ

- ・ 日本の中等教育や教育システムについて説明
- ・ 学校見学、授業参加
- ・ 中高生との交流



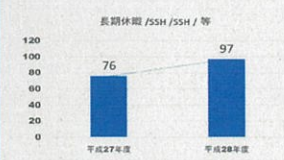
海外からの長期短期
留学生・研究者受入数



いつでも留学生が身近にいます。
無意識のうちに教員も生徒も
グローバルに。



長期・短期に海外へ
出かける生徒数の増加



- ・ 大学のキャンパス内にある、高大接続研究成果の発信拠点
- ・ 大学教職員や初等中等教職員の F D、S D の場

